

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	進行食道扁平上皮癌に対する二次治療以降のニボルマブ+イピリ ムマブの治療成績
	研究目的	進行食道扁平上皮癌に対してニボルマブ+イピリムマブ療法が一 次治療として 2022 年 5 月に本邦で承認されました。実臨床では 二次治療以降で使用される場合がありますが、二次治療以降での 治療成績は明らかにされていません。本研究では二次治療以降で 使用された進行食道扁平上皮癌に対するニボルマブ+イピリムマ ブ療法の治療成績を明らかにすることを目的とした。本研究では 過去の診療録情報を用い、後ろ向き解析します。また PD-L1 発 現が調査されていない患者さんに関しては、当院に保管されてい る過去の組織検体を用い免疫組織化学で評価します。
	研究対象者	当院で 2022 年 6 月から 2023 年 5 月までの期間でニボルマブ+ イピリムマブ療法が二次治療以降で開始された進行食道扁平上 皮癌の患者さん
	研究期間	西暦 2023 年 6 月 19 日 ~ 西暦 2025 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録 下さい)	
試料・情報 の管理につ いての責任 者	当センター研究責任者	消化器内科・消化管 古田 光寛
試料・情報 を利用する 者の範囲	当センターでの実施診療科 /部局等	消化器内科消化管、消化器外科
	共同研究の場合、共同研究 機関および各施設での研究 責任者	なし
試料・情報の利用停止および情報公開 に関する窓口	神奈川県立がんセンター消化器内科 古田光寛 045-520-2222	